

腹腔鏡下胃切除術

トレーニング プログラム

First Stage

Prepared for : Gastrointestinal Surgeon
Prepared by: Kentaro Inoue
Department of surgery, Kansai medical university

Ver. 1.1
December 13, 2011

プログラム概要

目標

腹腔鏡下胃切除術を通して、内視鏡手術の応用手技を取得する。

1. 鏡視下縫合
 1. 体内結節縫合
 2. 体内連続縫合
 3. 体外結紮
2. 鏡視下吻合
 1. 鏡視下小腸小腸吻合
 2. 鏡視下胃空腸吻合
 3. 鏡視下漿膜筋層縫合
3. 鏡視下リンパ節郭清
 1. 鏡視下D1+リンパ節郭清
 2. 鏡視下D2リンパ節郭清

第1ステップ: 体内結節縫合

課題

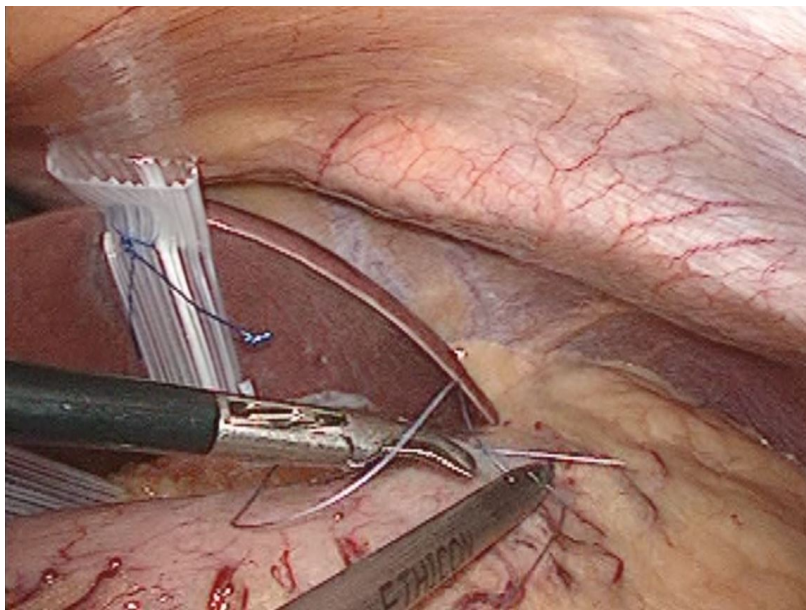
- 胃の点墨部をSutureにてMarkingする

方法

- 体内結紮縫合
- 第一結紮は外科結紮
- 第二、第三結紮はSquare Knot
- 計3回結紮
- 糸の長さは自由
- 使用する器具も自由

評価

- Port to port (縫合糸の切離も含める)で2分30秒以内
- 緩んでいた場合は不合格



第2ステップ: NO. 4SB リンパ節郭清

課題

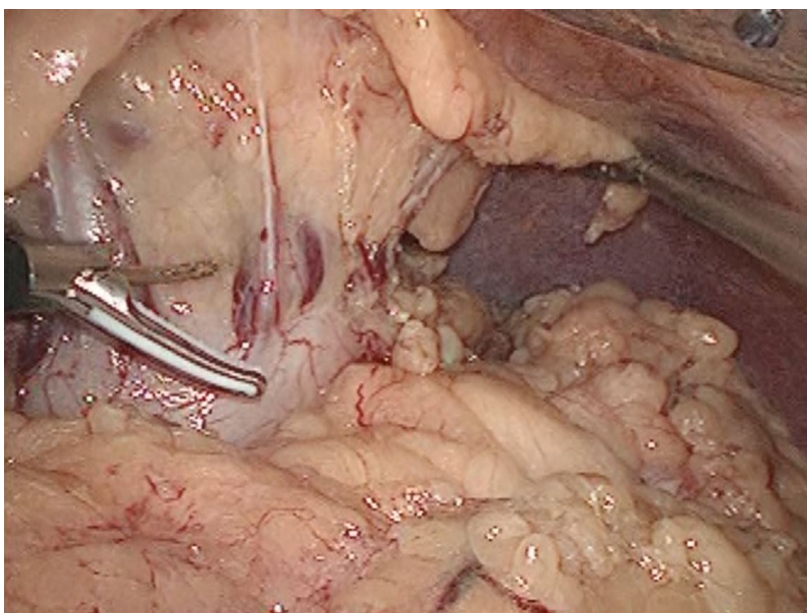
- No. 4sb リンパ節を術者主導で郭清する

方法

- 助手に組織を把持する位置や牽引方向を指示しながら、大網を切離し、左胃大網動静脈を大網枝もしくは脾下曲枝の分岐点でクリップ・切離する
- 大彎に沿って、分水嶺付近まで郭清する
- 全摘、噴切の場合は4saも含める(ただし脾動静脈の最上枝は切離しない)
- 助手は同じレベルかそれ以下の医師とする

評価

- 大網切離開始から郭清終了まで40分以内



第3ステップ: 体内連続縫合

課題

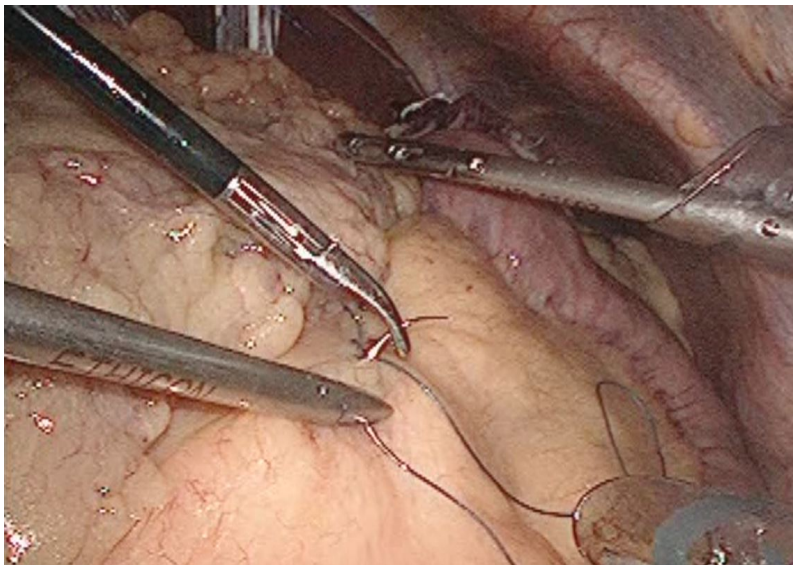
- Petersen's spaceを閉鎖する

方法

- Petersen's spaceを体内連続縫合にて閉鎖する
- 待ち糸を用いても良いし、Aberdeen's knotでも可
- 糸の長さは自由

評価

- Port to port (縫合糸の切離も含める)で15分以内
- 緩んでいた場合は不合格



First Stageをクリアすれば2nd Stageへ